

4. 特定事業場情報システム

概要

特定事業場から下水道への有害物質や油の流入事故増加に伴い、事故発生時に直ちに応急の措置を講じるなどの内容を盛り込んだ、改正下水道法が平成17年11月に施行されました。この法改正を受けて、下水道管理者による特定事業場への監視体制の強化、緊急時における体制の整備が求められています。

業務実施のメリットや効果

- ① 特定事業場からの流入事故発生時には速やかに届け出る義務が課せられています。それらのデータを含め、立入検査などの情報を効率的に管理します。
- ② 接続年度や業種、監視状況などを色分け表示し、事業場情報の面的な把握を容易にします。
- ③ 処理区・字町・業種・届出年月日・水質項目・監視状況など幅広い項目での条件検索ができます。
- ④ 下水道管路情報を用いて、管路の上下流追跡を行うことにより、流入事故発生時における悪水追跡ができます。

下水道管路情報や住宅地図などを用いることにより、特定事業場の位置的な情報を把握できると共に、実際の事故発生時には、上流のネットワーク追跡機能による事故発生事業場の特定を支援することができます。



●**特定事業場情報管理機能**
高機能なGISを用いて、下水道台帳情報や住宅地図情報との連携を実現します。これにより、特定事業場の位置的な把握が容易になります。



●**検索機能**
処理区・字町・業種・届出年月日・水質項目・監視状況など幅広い項目での条件検索ができます。また、検索結果から図面位置へのジャンプ、集計表のエクセル出力もできます。



●**分布表示機能**
接続年度や業種、監視状況などを色分け表示し、事業場情報の面的な把握を容易にします。



●**管路追跡機能**
下水道管路情報を用いて、管路の上下流追跡を行うことにより、流入事故発生時における悪水追跡ができます。



●監視状況管理機能

特定事業場からの流入事故発生時には速やかに届け出る義務が課せられています。それらのデータを含め、立入検査などの情報を効率的に管理いたします。



●ファイリング機能

強力なファイリング機能により、届出書類や図面データを効率的に管理します。CAD図面やイメージ図面の他、ワープロや表計算に至るまで様々な書式に対応しています。



●届出データ管理機能

設置届、公共下水道使用開始届、水質・水量、除害施設関連など各種の届出履歴を管理できます。

検索・集計機能を用いることにより、特定事業場の管理体制計画の立案を支援します。